

一般科目

全コース共通

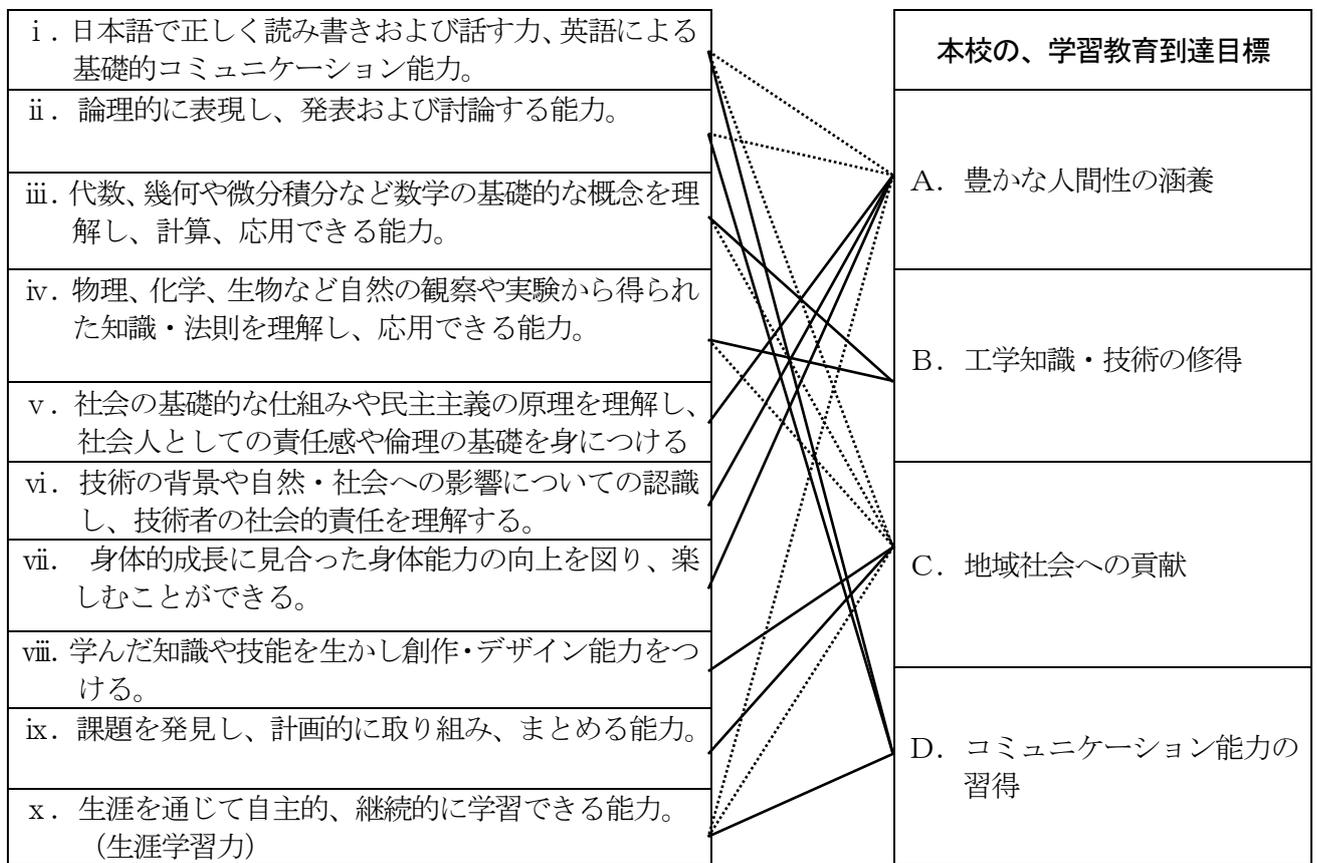
一般科目の学習・教育到達目標と教育課程

○ 教育目的

一般科目においては 15 歳から 20 歳という人間の発達過程のたいへん変化に富む時期に、健全で豊かな人間形成を行い、生涯の発達の基礎的な力を形成することが目的である。その具体的な内容は次の学習・教育到達目標に示されている。

○ 一般科目の学習・教育到達目標

下の表が学習・教育到達目標の内容を表しており、線の連結で右側の八戸高専の学習・教育到達目標とのつながりを示している。



○ カリキュラムの編成方針

カリキュラムの編成方針は以下の通りです。各項目で、一般科目の学習・教育到達目標との関係を示しています。なお、科目の学年配置と科目間のつながりはカリキュラム表、科目関連図及びカリキュラムの流れ図に示しています。

- 1) 低学年の基礎科目の充実： 普通高校と異なり、専門科目が低学年からくさび形に入ってくるが、高校段階相当の基礎的な科目は十分な時間の確保と充実を図っている。
→教育到達目標全体（i～x）の実現

- 2) 理系科目： 一般科目における数学や物理、化学など専門工学の基礎になる科目は、高学年で応用数学、応用物理等に発展できるためにも低学年で十分に時間を保証している。
→教育到達目標 iii, iv, x の実現
- 3) 語学系科目： 継続性と一貫性を重視し、全学年にまたがる学年配当によって基礎的能力とくにコミュニケーション能力の向上をめざしている。
→教育到達目標 i, ii, ix, x の実現
- 4) 教養選択科目： 大学教養段階の内容もある程度まで幅広く取り入れ、選択できるように開講している。
→教育到達目標全体 (i ~ x) の実現

○ 教育方法

次の方法で教育を実施します。各項目で、一般科目の学習・教育到達目標との関係を示しています。

- 1) 教員・学生間に双方向的な交流のある活発な授業をめざす。
→教育到達目標全体 (i ~ x) と関連
- 2) 情報機器を活用し、視聴覚的にも捉えやすい授業を行う。
→教育到達目標 (i ~ iv), (viii ~ x) と関連
- 3) 演習、実験・実習、実技も多く取り入れ、学生自らの体験に基づく学びを重視する。実技系では、時間的な制約の中で質的内容を高めることにより目標達成に努力する
→教育到達目標全体 (i ~ x) と関連
- 4) 履修学年、履修レベルに応じた親身できめ細かい学習指導を行う (オフィスアワー、補習、補充試験等)。
→教育到達目標全体 (i ~ x) と関連

一般科目・共通（選択）科目 担当教員名簿

教員所属：(G) 総合科学教育科、
 (M) 機械システムデザインコース、(E) 電気情報工学コース、
 (C) マテリアル・バイオ工学コース、(Z) 環境都市・建築デザインコース

(所属) 職名	氏名	担当科目	連絡先	
			研究室 (ダイヤルイン)	メールアドレス @hachinohe-ct.ac.jp
(G) 教授	河村 信治	地理、地学、科学技術社会論、日本事情、卒業研究	講義棟4階 (27-7240)	kawamura-g
(G) 教授	菊地 康昭	化学、産業システム工学セミナー、創成化学、文献講読、卒業研究、ナノテクノロジー、マテリアル・バイオ工学セミナー	講義棟4階 (27-7241)	kikumal-g
(G) 教授	横田 実世	英語、グローバル実践英語、集中英語演習	講義棟4階 (27-7248)	yokota-g
(G) 教授	中村 美道	物理学概説、力学、応用物理、数理演習Ⅰ、原子力工学概論	講義棟4階 (27-7249)	nakamura-g
(G) 教授	馬淵 雅生	微分積分学、数理演習、応用数学、解析学	講義棟4階 (27-7257)	mabuchi-g
(G) 教授	吉田 雅昭	基礎数学、微分積分学、解析学	ゼミナール棟2階 (27-7277)	yoshida-g
(G) 准教授	蝦名 謙一	保健体育	ゼミナール棟1階 (27-7256)	ebina-g
(G) 准教授	馬場 秋雄	微分積分学、線形代数、解析学、応用数学	ゼミナール棟2階 (27-7247)	baba-g
(G) 准教授	齋 麻子	国語、コミュニケーション、地域資源と文化、日本事情	講義棟4階 (27-7258)	sai-g
(G) 准教授	菊池 秋夫	英語、英語演習、集中英語演習	講義棟4階 (27-7250)	akikuchi-g
(G) 准教授	水野 俊太郎	力学、エネルギー物理学、応用物理	ゼミナール棟2階 (27-7279)	mizuno-g
(G) 准教授	中村 雅徳	英語、英語演習、集中英語演習、総合英語	講義棟4階 (27-7253)	nakamrms-g
(G) 准教授	長谷川 耕平	基礎数学、物理学概説、数理演習、応用物理	ゼミナール棟3階 (27-7253)	hasegawa-g
(G) 助教	川端 良介	保健体育、スポーツバイオメカニクス	第1体育館 (27-7251)	kawabata-g
(G) 助教	若狭 尊裕	微分積分学、応用数学、集中数学演習	講義棟4階 (27-7242)	wakasa-g
(G) 助教	和田 和幸	基礎数学、微分積分学、数理演習、応用数学演習、解析学	ゼミナール棟3階 (27-7252)	wada-g
(G) 助教	佐伯 彩	歴史、産業と経営、日本事情	ゼミナール棟2階 (27-7246)	saeki-g
(G) 特命准教授	岡田 みゆき	英語、グローバル実践英語、集中英語演習	図書館2階 (27-7339)	okada-g
(G) 特命准教授	塚本 直樹	物理学概説、科学技術基礎日本語 日本語基礎	学寮E棟 (27-7336)	tsukamoto-g
(G) 特命准教授	小笠原 幸子	グローバル実践英語	図書館2階 (27-7339)	sachiko-g
(G) 特命助教	東海林 恵子	日本語基礎、日本語	学寮E棟 (27-7245)	shoji-g
(G) 特命助手	ガルブレス ハンナ		学寮E棟 (27-7306)	hannah-g

(G) 嘱託教授	戸田山みどり	ものづくり基礎、コミュニケーション、英語で読む科学技術史、英語演習Ⅱ、表現法	ゼミナール棟3階 (27-7260)	midori-g
非常勤講師	赤垣 友治	基礎製図	M棟4階 (27-7268)	akagaki-m
(E) 准教授	佐藤 健	情報リテラシー	図書館2階 (27-7317)	satok-e
(E) 助 教	鎌田 貴晴	基礎製図	E棟4階 (27-7278)	kamada-e
(C) 准教授	本間 哲雄	基礎製図	専攻科棟2階 (27-7300)	honnma-c
(C) 助 教	川口 恵未	生物	マテリアル・バイオ工 学棟4階 (27-7434)	kawaguchi-c
(Z) 助 教	今野 大輔	基礎製図	Z棟1階 (27-7316)	dkonno-z

非常勤講師：(G) 総合科学教育科

氏 名	担当科目	連絡担当教員
細越 淳一	情報リテラシー	細川 靖
海野 かおり	国語	齋 麻子
米田 巧	国語	齋 麻子
	書道	齋 麻子
平川 武彦	現代社会	河村 信治
高橋 要	現代社会、哲学	河村 信治
長者久保 雅仁	現代社会	河村 信治
蒔苗 博子	数学	和田 和幸
佐々木 裕	数学	若狭 尊裕
福地 進	数学	馬場 秋雄
	物理	水野 俊太郎
田端 健	化学	菊地 康昭
松本 利彦	化学	菊地 康昭
マシュー・トーマス	グローバル実践英語	小笠原 幸子
大山 誠	英語	岡田 みゆき
小原 敏和	英語	岡田 みゆき
田村 英門	英語	横田 実世

木村 伸子	英語	横田 実世
工藤 祐太郎	保健体育	川端 良介
小林 和子	書道	馬淵 雅生
小川 芳勇樹	美術	馬淵 雅生
戸田山 和久	ものづくり基礎	水野 俊太郎
大黒 亜紗子	フランス語	馬淵 雅生
	音楽	馬淵 雅生
吉澤 真美	フランス語	馬淵 雅生
横澤 真理子	中国語	中村 美道
林 雁青	中国語	中村 美道
馬場 亜紀子	日本語	東海林 恵子
野沢 義則	医工・福祉	(M) 森 大祐
前多 隼人	医工・福祉	(M) 森 大祐
岡部 孝裕	医工・福祉	(M) 森 大祐
掛端 伸也	医工・福祉	(M) 森 大祐
上田 恭介	医工・福祉	(M) 森 大祐
外崎 健至	防災・安全	(Z) 南 将人
高岸 聖彦	品質・生産管理	(C) 川口 恵未
松阪 洋司	品質・生産管理	(C) 川口 恵未
佐藤 学	原子力工学概論	中村 美道
笹原 順一	原子力工学概論	中村 美道
植田 真司	原子力工学概論	中村 美道
藤田 邦雄	原子力工学概論	中村 美道

別表1 (第13条関係)

教育課程

1. 授業科目

(1) 一般科目

(令和2年度以降入学者)

必修 選択 の別	授業科目	学修 単位	単位数 開設 履修	学年別配当					DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	備 考	
				1年	2年	3年	4年	5年								
人文	国 語 I A		1	1					◎					○	※	
	国 語 I B ㉠		1	1					◎					○	※	
	国 語 II A ㉠		1		1				◎					○	※	
	国 語 II B		1		1				◎					○	※	
	国 語 III		1			1			◎					○	※	
	コミュニケーションI ㉠		1			1			○				○	◎	※	
	コミュニケーションIIA		1				1		○				○	◎	※	
	コミュニケーションIIB ㉠		1				1		○				○	◎	※	
	社会	地 理 I		1	1					◎				○	◎	※
		地 理 II ㉠		1	1					◎				○	◎	※
		歴 史 A		1		1				◎				○	◎	※
		歴 史 B ㉠		1		1				◎				○	◎	※
		現 代 社 会 A		1			1			◎				○	◎	※
		現 代 社 会 B ㉠		1			1			◎				○	◎	※
		産 業 と 経 営 論 ㉠		1				1		◎				○	◎	※
		科 学 技 術 社 会 論		1				1		◎				○	◎	※
		北 東 北 学 ㉠		1					1				○	◎		※
	数 学	基 礎 数 学 A		1	1						◎					
		基 礎 数 学 B		1	1						◎					
		基 礎 数 学 C		1	1						◎					
		基 礎 数 学 D		1	1						◎					
		基 礎 数 学 E		1	1						◎					
		基 礎 数 学 F		1	1						◎					
		線 形 代 数 A		1		1					◎					
		線 形 代 数 B		1		1					◎					
		線 形 代 数 C		1		1					◎					
		微 分 積 分 学 I A		1		1					◎					
微 分 積 分 学 I B			1		1					◎						
微 分 積 分 学 I C			1		1					◎						
微 分 積 分 学 II A			1			1				◎						
微 分 積 分 学 II B			1			1				◎						
微 分 積 分 学 II C			1			1				◎						
解 析 学 I			1	1						◎					※	
解 析 学 II			1		1					◎						
解 析 学 III			1			1				◎						
確 率 論 ㉠			1				1			◎						
物 理	物 理 学 概 説		1	1						◎						
	力 学 I		1	1						◎						
	力 学 II		1		1					◎						
	エ ネ ル ギ ー 物 理 学 I		1		1					◎						
	エ ネ ル ギ ー 物 理 学 II		1			1				◎						
	数 理 演 習		1			1					◎					
化 学	化 学 I A		1	1						◎						
	化 学 I B		1	1						◎						
	化 学 I C		1	1						◎						
	化 学 II A		1		1					◎						
	化 学 II B ㉠		1		1					◎						
生 物 学	生 物 学 ㉠	1	1		1					◎						
	地 学 ㉠	1	1		1					◎						
保 健 体 育	保 健 体 育 I A		1	1						◎				○		
	保 健 体 育 I B		1	1						◎				○		
	保 健 体 育 II A		1		1					◎				○		
	保 健 体 育 II B		1		1					◎				○		
	保 健 体 育 III		1			1				◎				○		
体 育	1	1				1			◎				○			
英 語	英 語 I A		1	1										○	◎	※
	英 語 I B		1	1										○	◎	※
	英 語 I C		1	1										○	◎	※
	英 語 II A		1		1									○	◎	※
	英 語 II B		1		1									○	◎	※
	英 語 II C		1		1									○	◎	※
	英 語 III A		1			1								○	◎	※
	英 語 III B ㉠		1			1								○	◎	※
	グ ロー バ ル 実 践 英 語 I A		1	1											◎	※
	グ ロー バ ル 実 践 英 語 I B ㉠		1	1											◎	※
	グ ロー バ ル 実 践 英 語 II A		1		1										◎	※
	グ ロー バ ル 実 践 英 語 II B ㉠		1		1										◎	※
	グ ロー バ ル 実 践 英 語 III A		1			1									◎	※
	グ ロー バ ル 実 践 英 語 III B ㉠		1			1									◎	※
	英 語 演 習 A		1				1								◎	※
	英 語 演 習 B ㉠		1				1								◎	※
	集 中 英 語 演 習 I		1	1											◎	※
	集 中 英 語 演 習 II		1		1										◎	※
	集 中 英 語 演 習 III		1			1									◎	※
選 修 必 修 科 目	音 楽	1	1	1						◎						
	美 術	1	1	1	1					◎						※
	書 道	1	1	1						◎						
日 本 語 基 礎 I A	q	6	6						○							

留 学 生 科 目	日 本 語	日本語基礎 I B	3	3					○											
		日本語基礎 II A	4		4				○											
		日本語基礎 II B	7		3				○											
		日本語 I A ㉔	3				1		○										◎	
		日本語 I B	3				1		○										◎	
		日本語 I C	3				1		○										◎	
		日本語 II A	2					1		○									◎	
		日本語 II B	2					1		○									◎	
		集中日本語演習 I	3		1					○										◎
		集中日本語演習 II	3			1				○										◎
		集中日本語演習 III	3					1		○										◎
		日本事情 A	3					1		○										◎
		日本事情 B ㉔	3					1		○										◎
		日本事情 C ㉔	3					1		○										◎
合計	開設単位数	104		37		33		23		10		1								
	履修可能単位数	75		25		25		16		8		1								

一般科目と専門科目の履修単位数合計は別表2に示す。

- ・学修単位欄に「㉔」または「◎」の記載があるものは学修単位、空欄は履修単位。
 - ・履修単位は、30時間の授業をもって1単位とする。
 - ・学修単位は、自学自習を含めた45時間の学修をもって1単位とする。
 - 「学修単位㉔」1単位=15時間の授業+30時間の自学自習 「学修単位◎」1単位=22.5時間の授業+22.5時間の自学自習
- ※留学生に対しては留学生科目を閉講

(2) 一般・専門共通科目

(令和2年度以降入学者)

必修 選択 の別	授業科目		学修 単位	単位数		学年別配当					DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	備 考		
				開設	履修	1年	2年	3年	4年	5年									
選択 必修 科目	一般 科目	第二外国語(1)	Ⓐ	2	2					2	2	○					◎	第二外国語 はどちらか 一つのみ選 3科目を選 択する	
		第二外国語(2)	Ⓐ	2						2		○							◎
		人文社会科学(1)		1	3					1	3	◎					○		
		人文社会科学(2)		1						1		◎							○
		人文社会科学(3)		1						1		◎				○			○
		人文社会科学(4)		1						1		◎				○			○
		知的財産権		1						1		◎		○					
	スポーツバイオメカニクス		1						1	○		◎							
	品質・生産管理		1						1				◎	○	○				
	専門 科目	医工・福祉		1					1			○			◎				
防災・安全			1					1			○			◎					
原子力基盤技術概論			1					1			○			◎					
合計	開設単位数			14		0	0	0	0	14									
	履修可能単位数			5		0	0	0	0	5									

(3) 共通専門科目

(令和2年度以降入学者)

必修 選択 の別	授業科目		学修 単位	単位数		学年別配当					DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	備 考
				開設	履修	1年	2年	3年	4年	5年							
必修 科目	専門 科目	情報リテラシー	Ⓐ	1	1	1						○	◎				※
		基礎製図		1	1	1								◎			
		ものづくり基礎	Ⓐ	1	1	1						◎		○	○	○	◎
	留 専	科学技術基礎日本語		2	2	2						○	○	◎			○
選択 必修 科目	専門 科目	空間デザイン	Ⓐ	1	1				1		1			◎	○		
		機能創成材料	Ⓐ	1					1			○		◎			
		数 理 情 報	Ⓐ	1					1				◎	○			
		エ ネ ル ギ ー	Ⓐ	1					1			○		◎		○	
		原子力工学概論 A	Ⓐ	1	1				1		1	○		◎		○	◎
		産 業 教 育	Ⓐ	1					1			○		○	○	○	◎
		ナノテクノロジー	Ⓐ	1					1					◎			
		環 境 バ イ オ	Ⓐ	1					1					◎		○	
ロ ボ テ ィ ク ス	Ⓐ	1				1				◎							
原子力工学概論 B	Ⓐ	1				1		○		◎		○					
科選 目扱	科専 目門	校外実習 A		1	2				1		2	○		○	◎		○
		校外実習 B		2					2			○		○	◎		○
合計	開設単位数			18		5	0	0	13	0							
	履修可能単位数			7		3	0	0	4	0							

・学修単位欄に「Ⓐ」または「◎」の記載があるものは学修単位、空欄は履修単位。

・履修単位は、30時間の授業をもって1単位とする。

・学修単位は、自学自習を含めた45時間の学修をもって1単位とする。

「学修単位Ⓐ」1単位=15時間の授業+30時間の自学自習 「学修単位◎」1単位=22.5時間の授業+22.5時間の自学自習

※留学生に対しては留学生科目を開講

一般科目・共通科目(令和2年度以降入学生)

		本科				
		本科1年	本科2年	本科3年	本科4年	本科5年
DP1	国語(◎)	国語(◎)	国語(◎) コミュニケーション(○)	コミュニケーション(○)	第二外国語[共選](○)	
	地理(◎)	歴史(◎)	現代社会(◎)	産業と経営(◎) 科学技術社会論(◎)	人文社会[共選](◎) 知的財産権[共選](◎) スポーツバイオメカニクス(○) 医工・福祉(○) 防災・安全(○) 原子力基礎技術概論(○)	
	保健体育(◎)	保健体育(◎)	保健体育(◎)	体育(◎)		
	芸術(◎)			機能創成材料(○) エネルギー(○) 産業教育(○) 原子力工学概論(○)		
	ものづくり基礎(◎) 情報リテラシー(○) 日本語基礎[留学生対象](○) 集中日本語演習[留学生対象](○) 科学技術基礎日本語[留学生対象](○)	日本語基礎[留学生対象](○) 集中日本語演習[留学生対象](○)	日本語[留学生対象](○) 日本事情[留学生対象](○)	日本語[留学生対象](○)	校外実習(○)	
DP2	基礎数学(◎)	微分積分学(◎) 線形代数(◎)	微分積分学(◎)	確率論(◎)	スポーツバイオメカニクス(◎) 品質・生産管理(◎)	
	解析学(◎)	解析学(◎)	解析学(◎)	数理情報(◎) ロボティクス(○)		
	物理学概説(◎) 力学(◎)	エネルギー物理学(◎) 力学(◎)	エネルギー物理学(◎)			
	化学(◎)	化学(◎)				
	情報リテラシー(◎) 科学技術基礎日本語[留学生対象](○)	生物(◎) 地学(◎)				
DP3	ものづくり基礎(○) 科学技術基礎日本語[留学生対象](◎)		数理演習(◎)	数理情報(○) 産業教育(○) 原子力工学概論(◎) 空間デザイン(◎) 機能創成材料(◎) エネルギー(◎) ナノテクノロジー(◎) 環境バイオ(◎) ロボティクス(◎)	知的財産権[共選](○) 品質・生産管理(○) 原子力基礎技術概論(○) 医工・福祉(○) 防災・安全(○)	
				校外実習(○)		
DP4	基礎製図(◎) ものづくり基礎(○)			空間デザイン(○) 産業教育(○)	北東北学(○) 品質・生産管理(○)	
				校外実習(◎)		
DP5	地理(○)	歴史(○)	コミュニケーション(○) 現代社会(○)	コミュニケーション(○) 産業と経営(○) 科学技術社会論(○) 体育(○)	北東北学(○) 人文社会[共選](○)	
	保健体育(○) 英語(○)	保健体育(○) 英語(○)	保健体育(○) 英語(○)	原子力工学概論(○) エネルギー(○) 環境バイオ(○) 産業教育(○) エネルギー(○) エネルギー(○) 校外実習(○)	医工・福祉(◎) 防災・安全(◎) 原子力基礎技術概論(◎) 品質・生産管理(○)	
	ものづくり基礎(○) 科学技術基礎日本語[留学生対象](○)		日本事情[留学生対象](◎)			
DP6	英語(◎) 英語コミュニケーション(◎) 集中英語演習(◎)	英語(◎) 英語コミュニケーション(◎) 集中英語演習(◎)	英語(◎) 英語コミュニケーション(◎) 集中英語演習(◎)	英語演習(◎)	第二外国語[共選](◎)	
	国語(○)	国語(○)	コミュニケーション(○)	コミュニケーション(◎)		
	集中日本語演習[留学生対象](◎)	集中日本語演習[留学生対象](◎)	集中日本語演習[留学生対象](◎) 日本語[留学生対象](◎) 日本語[留学生対象](◎) 日本事情[留学生対象](◎)	日本語[留学生対象](◎)		
	ものづくり基礎(○)			産業教育(◎) 校外実習(○)		

- DP1 豊かな教養と幅広い視野を備え、地球環境や人類社会における科学・技術の重要性を理解できる。
- DP2 数学、自然科学の基礎知識、及び応用数学、応用物理、情報処理に関する知識を身につけ、それらを問題解決に応用できる。
- DP3 得意とする専門分野の知識と技術、及び他の専門分野の基礎知識を身につけ、課題解決に応用できる。
- DP4 自ら課題を発見して探究する姿勢を持ち、協調性を発揮してチームの一員として仕事に取り組むことができる。
- DP5 地域の課題に関心を持ち、その解決に貢献しようとする姿勢を持つ。
- DP6 異文化を理解する姿勢を持ち、討議・発表力と英語基礎力を身につけて研究発表等で活用できる。